

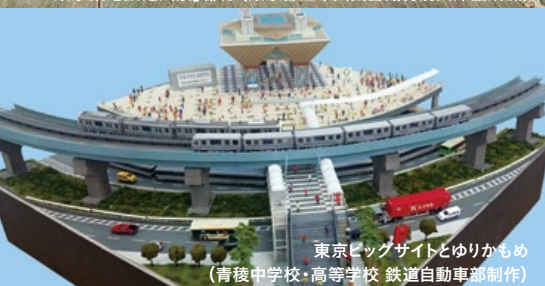
東京ベイエリア

Tokyo Bay Area



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて整備が進められている東京ベイエリア。その一方で、葛西海浜公園の干潟がラムサール条約湿地に登録されるなど、東京湾の自然環境にも注目が集まっています。本展示では、人々の暮らしや産業を支え、開発により変貌を続ける東京ベイエリアについて、現在までの変遷の様子を中心に取り上げます。また、会期中には同テーマの講演会(全2回)も開催します。

Tokyo bay area is changing rapidly in preparation for the Tokyo 2020 Olympics and Paralympic Games. In this exhibition, you will see the past, present, and future of the area.



令和2年

1月18日(土) ▶ 3月8日(日)

午前10時～午後8時45分 土・日・祝日 午前10時～午後5時30分

休館日 2月6日(木) / 2月21日(金) / 3月5日(木)

場所 東京都立中央図書館 企画展示室(4階)

入場無料



東京ベイエリアの変遷

本講座では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催会場や、豊洲市場の移転等、近年注目が高まっている東京ベイエリアについて、2人の講師がそれぞれの視点からご紹介します。東京ベイエリアの知られざる歴史や、最近の状況など、様々な魅力を再発見できることでしょう。

第1回

東京湾 自然の恵み ～思い出の生き物はどうしてる?～

令和2年 **2月23日** (日) 午後**2時**～午後**4時**

東京湾の埋立てによる環境の変化や生き物の状況、自然を守る取組みについて、講師の経験に基づきお話しいただきます。参加者の皆様の東京湾に関する疑問に対しても丁寧にお答えします。

「東京湾の環境をよくするために
行動する会」会長

ふろたとしお
風呂田利夫氏



経歴・著作

東京湾生物研究の第一人者。40年以上にわたって現地での調査を行うほか、東京湾の環境や生物に関する講座の講師も務める。著作に『干潟生物観察図鑑』ほか多数

第2回

東京湾岸地域の変遷 ～歴史と地域づくり～

令和2年 **2月29日** (土) 午後**2時**～午後**4時**

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や豊洲市場の移転により大きく開発が進んでいる東京ベイエリアについて、その歴史や変遷、今後の地域としての発展等に関してお話しいただきます。

芝浦工業大学建築学部 教授

しむらひであき
志村秀明氏



経歴・著作

専門はまちづくり、市民参加、都市計画等。東京ベイエリアに造詣が深く、様々な講演会の講師を務めるほか、テレビ番組にも出演。著作に『東京湾岸地域づくり学』ほか多数

会場

東京都立中央図書館 多目的ホール (4階)

申込方法

次のいずれかの方法でお申込みください。

(1) 東京都立図書館ホームページ

「公開講座」のページからお申込みください。

<https://www.library.metro.tokyo.jp/>

(2) 往復はがき

〒106-8575 港区南麻布5-7-13 東京都立中央図書館 都市・東京情報担当」宛

記入項目

- ① 希望する講座名 (2講座まで) ② 住所 ③ 氏名 (ふりがな) ④ 電話番号

※必要な方は下記も記入してください。

- ⑤ 手話通訳又は要約筆記の希望 ⑥ 介助者等席、車椅子席の希望
⑦ 託児サービス (6か月～未就学児) の利用希望 (子供の数と年齢を記入)

申込締切

令和2年 **2月9日** (日) (はがきは当日消印有効)

※応募者多数の場合は講座ごとに抽選を行います。

問合せ先

東京都立中央図書館

〒106-8575 東京都港区南麻布5-7-13

(有栖川宮記念公園内)

電話: 03-3442-8451 (代表)

<https://www.library.metro.tokyo.jp/>

アクセス

東京メトロ日比谷線 広尾駅1番出口から徒歩8分

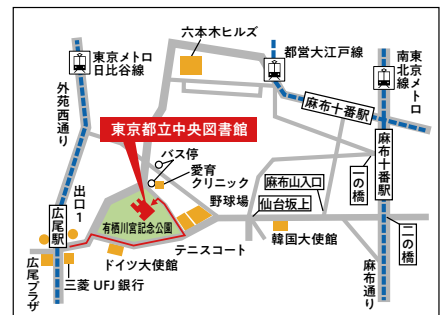
東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 徒歩20分

都営バス 橋86系統 (目黒駅前～新橋駅前・東京タワー) 愛育クリニック前 徒歩2分

港区コミュニティバス (ちいばす) 麻布西ルート97 愛育クリニック 徒歩2分



参加無料
各回定員120名



調査研究に役立つ豊富な資料・充実した調べもの相談サービス

東京都立中央図書館